～川崎区の役立つ福祉情報をお届け～

ウェーブ

令和元年９月１日　第106号

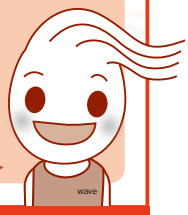
川崎区社会福祉協議会福祉パルかわさき

発行　社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 福祉パルかわさき
川崎区富士見 1-6-3 読売川崎富士見ビル B-1 棟 6 階
電話 044-246-5500　FAX 044-211-8741　Email info@kawasakikushakyo.or.jp
川崎区社協ホームページ　http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/

［発行人］大橋　新太郎
［編集人］編集委員会
［発行部数］84,000部

目　次

1 令和元年度共同募金について
2 年末たすけあい運動「支援金」申請のお知らせ
3 川崎区社会福祉協議会 平成 30 年度事業報告・決算報告
4.5 川崎区ボランティア情報紙「いっぽ」特別号
6 福祉教育の取り組みについてご案内
教育支援資金（生活福祉資金貸付制度）のご案内
7 川崎区民生委員児童委員協議会のご紹介
ほほえみコーナー
譲ります・譲ってください
8 令和元年度 川崎区社協福祉まつり



あなたの募金でささえあいのまちづくり　共同募金運動2019（10月1日～12月31日）

共同募金は、身近な地域の福祉活動を支えています

戦後直後の昭和 22（1947）年に市民が主体の取り組みとしてスタートした共同募金運動は、当初は戦後復興の一助として、戦争の打撃をうけた福祉施設を中心に資金支援する活動でした。その後、時代のニーズに合わせて、その使いみちも変化をし、現在では、さまざまな地域の課題解決に取り組む民間団体を支援しています。

共同募金は、市民のやさしさや思いやりを届ける「じぶんの町を良くするしくみ」です。ご協力をいただくことは、一人ひとりが寄付を通じて街を暮らしやすくするサポーターに加わりことになります。

皆さんの協力が積み重なって、町を暮らしやすくする共同募金に今年もあたたかいご協力をお願いいたします。

共同募金のしくみ

→ 川崎区支会 → 神奈川県共同募金会 →
- 神奈川県内の福祉施設・団体へ
- 川崎区内の福祉施設・団体へ

福祉施設の施設整備、在宅福祉サービス事業、福祉車両の購入　など

国内で大規模災害が発生した場合に限り、被災者支援活動にも使われています

集まったそれぞれの募金は寄付した皆さんの身近な地域の福祉活動に役立てられています。川崎区内では平成30年度に集まった共同募金を次のように配分しました。

赤い羽根共同募金使いみち　16,491,550円

赤い羽根募金は、県共同募金会の配分計画に基づき、区内を中心とした「県域での福祉」に役立てられています。

区内の社会福祉施設・団体 …… 3,930,000 円
- ●もくれん工房…事業活動用車両購入
- ●（特）ワーカーズ・コレクティブ たすけあいまりん …在宅福祉サービス事業費
- ●（社福）神奈川民間保育園協会　研修会・保育大会開催費
- ●（公財）川崎市老人クラブ連合会　広報活動費
- ●（特非）川崎市視覚障害者福祉協会 日本盲人会連合関東ブロック協議会川崎大会開催費

区社会福祉協議会の事業費 …… 4,825,775 円
- ● 10 地区社会福祉協議会への活動支援、助成
- ●広報紙「ウェーブ」の発行
- ●区民生委員児童委員協議会への活動支援、助成
- ●会食・配食活動など高齢者支援活動への助成

県内の社会福祉施設・団体 …… 7,735,775 円

年末たすけあい募金使いみち　10,544,190円

年末たすけあい募金は、要援護世帯への支援金など、すべて「川崎区内の福祉」に役立てられています。

年末たすけあい運動「支援金」…… 2,505,000 円

民生委員にご協力をいただき、区内の母子世帯、心身障害者（児）世帯、高齢者世帯（要介護 4・5）など、合計 501 世帯へ「支援金」をお配りしました。

区社会福祉協議会の事業費 …… 8,039,190 円
- ●子育て支援活動グループへの助成
- ●ボランティアグループなどへの地域福祉活動助成
- ●ボランティアセンター事業
- ●地区社会福祉協議会への地域支え合い活動助成
- ●障害者支援講座　●福祉用具の貸出
- ●川崎区社協福祉まつり

つながり ささえあう みんなの地域づくり

年末たすけあい運動「支援金」申請のお知らせ

共同募金運動の一環として、毎年12月1日から31日まで地域の皆さまにご協力をいただいております年末たすけあい運動において、募金の有効活用を考慮し、川崎区社会福祉協議会では配分された募金を元に地域で福祉ニーズを持つ世帯へ「支援金」として配布をいたします。
希望される方は、以下の内容をご確認の上、所定の申請書にてお申込ください。
なお、支援金の金額については、募金の実績額と申請世帯数を勘案し決定となるため、申請時には決定していませんのでご了承ください。

支援金対象世帯

川崎区内において在宅で生活をされており、
次の項目に該当する方がいる世帯（項目に該当する書類を添えて提出）

A　８月１日現在、ひとり親世帯で児童扶養手当を受けている方
　添付：８月の手当が振り込まれた部分と名義部分の通帳のコピー

Bア　９月１日現在、身体障害者手帳１・２級の方
　添付：身体障害者手帳のコピー　※氏名、等級、障害名が記載された部分

Bイ　９月１日現在、療育手帳Aの交付を受けている方
　添付：療育手帳のコピー　※名前、判定の箇所が記載された部分

Bウ　９月１日現在、精神障害者保健福祉手帳１級の交付を受けている方
　添付：精神障害者保健福祉手帳のコピー

C　９月１日現在、介護認定が要介護４または５の方
　添付：介護保険証のコピー

D　９月１日現在、災害遺児等福祉手当を受けている方
　添付：９月の手当が振り込まれた部分と名義部分の通帳のコピー

E　９月１日現在、公害病認定患者の方
　添付：公害医療手帳のコピー

注１：生活保護受給世帯は申請できません。
注２：対象者ご本人が在宅で生活されていることが必要です。施設・グループホーム等で生活されている方や長期入院されている方は対象外となります。
注３：配分は世帯単位です。（複数対象者がいる場合でも１世帯分の配分となります）

期間・方法

▼申請期間

令和元年9月1日（日）から
10月31日（木）【必着】まで

▼方法

申請書に必要事項をご記入の上、添付書類とあわせて川崎区社会福祉協議会に直接来所または郵送にてご提出ください。

申請書設置場所

川崎区社会福祉協議会、区内老人いこいの家、かわさき老人福祉・地域交流センター、川崎区役所、大師支所、田島支所等にてお配りします。また、HPよりダウンロードも出来ますのでご活用ください。（＊９月１日から）

提出・お問合せ先

（社福）川崎区社会福祉協議会
〒210-0011　川崎区富士見1-6-3
読売川崎富士見ビルB-1棟６階
☎　044（246）5500
FAX　044（211）8741

支援金の金額の目安について

支援金額は、今年度にご協力いただいた募金額によって変わります。
昨年度は、**１世帯当たり5,000円**をお届けいたしました。

❶ 8月下旬ころ～
申請書受取

❷ 9月1日～10月31日
申請書に必要事項を記入。添付書類と共に川崎区社協へ来所または郵送にて提出。

❸ 12月下旬ころ
民生委員児童委員のご協力をいただき、対象世帯へお届けします。

個人情報の保護について　この申請書で得た個人情報につきましては、支援金交付以外の目的に使用することはありません。また、支援金を交付する担当地区の民生委員児童委員以外の第三者にも、ご本人の同意無しに個人情報の提供はいたしません。

教育支援資金（生活福祉資金貸付制度）のご案内

一定の所得以下の世帯に対して、学校教育法に定められた高等学校、大学などへの進学や通学に必要な経費を貸付ける「教育支援資金制度」の相談を受付けています。
貸付にあたっては、各種条件があります。また、他から借入ができる方はそちらを優先していただきます。
申請を希望される方や制度について詳しく知りたい方は、まずはお電話ください。

担当：地域課　044-246-5500

川崎区社会福祉協議会　平成 30 年度事業報告・決算報告

平成 30 年度の重点項目の実施状況

1　地区社協活動の支援・援助

地域支え合い活動助成金を交付し、地区社協活動を支援しました。地域福祉懇談会やテーマ別研修、見守り活動や男性の居場所づくり、認知症予防カフェなど、地区ごとに独自性のある事業が展開され、今年度より新たに始めたこども民生委員やこども食堂など、多くの地域への波及が期待される事業もあり、今後も支援を続けます。

2　福祉教育の普及と協力

学校等からの相談については、学習内容を含めた支援に取組むことに努め、講師紹介・情報提供の他、車いすや高齢者疑似体験セット等の貸出しに関する相談を受付けました。また、川崎区企業市民交流事業推進委員会主催の「川崎区企業市民による中学校出前授業」に協力し、区内の中学校 3 校の 2 年生を対象として「働くとはどういうことか。」について話しました。

3　総合相談支援事業（福祉なんでも相談）

第 4 期地域福祉活動計画の重点事業である総合相談支援事業を「福祉なんでも相談」と位置づけ、相談の種別、内容に関わらず、あらゆる生活・福祉課題に向き合い、区民に寄り添った支援が行えるよう相談事業に取り組みました。住宅相談や生活相談、他機関への苦情等、年間を通じて 84 件の相談を受け、多くの関係機関と連携しながら、必要な情報提供、適切な機関へつなぐ等支援を行いました。

4　広報啓発事業

地域の福祉情報の発信を充実させるための広報紙「ウェーブ」を、川崎区連合町内会の協力により全戸配布すると共に、関係機関、団体への配布など、区民への福祉情報発信に努めました。

また、ボランティアセンターの周知並びに区民へのボランティア活動に関する情報提供、活動の呼びかけを目的とし、情報紙「いっぽ」を隔月に発行し区内・区外の関係機関・施設等へ配布しました。

さらに、平成 30 年 12 月 1 日（土）川崎市教育文化会館において、川崎区社協福祉まつりを開催し、川崎区社会福祉大会をはじめ、作業所の自主製品の販売や施設利用者の作品展示、福祉活動団体の紹介やパラスポーツの体験など、さまざまな企画を実施することで、多くの方に地域福祉活動の啓発に繋がる機会とすることができました。

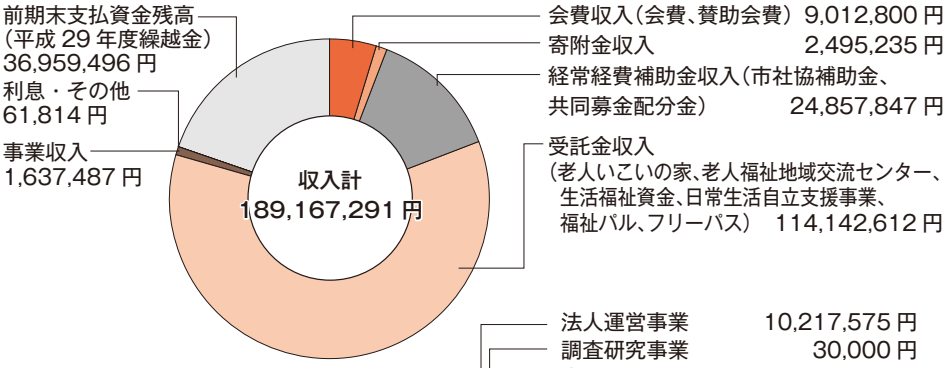
5　災害支援の取組み

第 39 回九都県市合同防災訓練において、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を川崎市社協と共催で行いました。市民の方に参加していただくことで、災害ボランティアセンターの働きについて広く周知することができました。また、より実践に近い訓練とするために床板剥がしや、段ボールベッドの組み立てなどのボランティア体験も行いました。

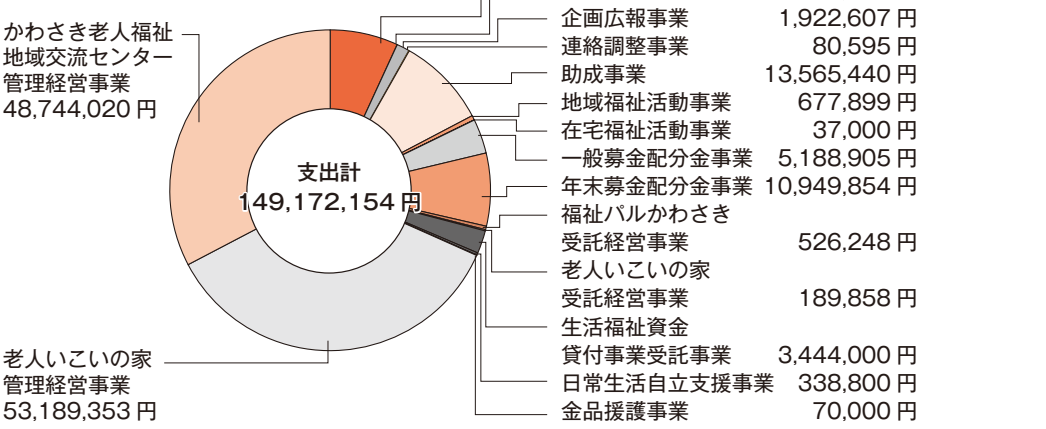
6　地域生活支援 SOS かわさき事業への協力

川崎市社協が行う「地域生活支援 SOS かわさき事業」について、区社協としてネットワーク体制づくりや相談対応への協力支援等を行うため、区連携ネットワーク会議及び川崎区担当者会議に参加しました。

【収　入】



【支　出】



※ 39,995,137 円が次年度繰越金

H30 年度の区社協事業報告・決算報告書は、福祉パルかわさき、区内いこいの家（9 館）、老人福祉・地域交流センターで閲覧できます。

令和元年9月・１０月発行
社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会
川崎区のボランティア情報 www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki

誰もが皆、誰かの力になれる。「はじめよう！ボランティア！」

いっぽ

Vol.90

川崎区ボランティアセンター情報紙

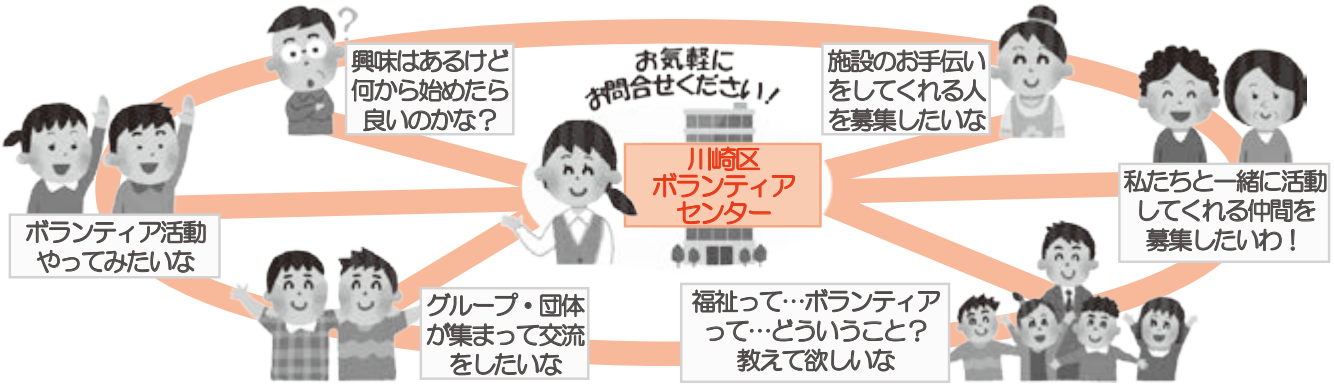
社会福祉法人
川崎市川崎区社会福祉協議会
ボランティアセンター

社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを地域のみなさんと共に考え協力しあい、推進していく民間の団体です。
ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人と、してほしい人をつなぐはたらきをもち、幅広い理解を進めるためイベントや講座を開催するなど、地域でのボランティア活動の推進に努めています。

＊「いっぽ」は、社会福祉法人川崎区社会福祉協議会が運営する「川崎区ボランティアセンター」の情報紙です。区内・区外の施設や機関等にて配布させていただいております。今号は「ウェーブ」に掲載のスペシャル版です！

■ ボランティアセンターってどんなところ？

ボランティアの活動を通じて住民が「まちづくり」に参加するための重要な窓口として位置づけられ、川崎市内の各区域に設置されています。「川崎区ボランティアセンター」は川崎区社会福祉協議会内にあり、川崎区の住民や、ボランティア団体・福祉施設・学校・企業・行政など関係機関と連携を図りながらボランティアのネットワークを広げ、地域の課題に柔軟に対応できる体制の構築を目指し活動しています。



＊昨年度は、**ボランティア依頼相談が７６件、ボランティア活動希望相談が９１件**あり、それぞれコーディネート調整を行いました。

■ その他にも 様々な事業を行っています。(昨年度開催の講座等の一部)

○ちょこボラ！講座

学んだことをボランティアにちょこっと活かす「ちょこボラ！」講座。昨年度は、基礎講座を受講された方へ体験の場を提供することを目的に、講座を開催し、実際施設での活動につながりました！

○ボランティア基礎講座・グループ交流会

ボランティア活動を始めたい、興味がある方が対象の基礎講座を開催し、ボランティアの『はじめのいっぽ』を踏み出すきっかけ作りをしています。また、グループ交流会も開催しました。

○チャレボラ！2018

小学生から大学生までを対象とした「夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習」。昨年度は、区内の施設・団体にご協力いただき、６つのプログラムを開催しました。計３４名に体験いただきました。

○福祉教育

区内の福祉学習に関する相談に応じ様々なお手伝いをしています。福祉学習内容の相談・ゲストティーチャーの紹介・福祉教材の貸出など、学校・企業・施設・町会などからご相談をいただいています。

マークの意味　講座・イベント等のお知らせ　ボランティア募集　その他

第17回 だいし健康福祉まつりを開催します！

高齢 障がい その他

日時：**9月28日(土)10:00～15:00**(雨天決行)

場所：大師分室（旧大師健康ブランチ）（川崎区台町26－7）
対象：どなたでもお気軽にお越しください。
内容：①舞台での発表（ファッションショー、コーラス手話、栄養の話、健康体操、スポーツ吹き矢、吹奏楽、コーラス等を予定しています。）
②展示・販売・体験コーナー（地域で活動している様々な団体の製品販売、体験、展示を行います。）
③相談コーナー（介護等の相談や、栄養健康相談ができます。血圧・血管年齢・体組成測定も予定しています。）
★お子様から高齢者の方まで楽しめる健康福祉まつりです。皆さんお誘い合せの上、ご参加ください♪
問い合わせ先：大師地区健康福祉ステーション　地区支援担当　TEL：044-271-0145

たじま祭り(たじま子そだてフェスティバル)開催決定！ ボランティアも募集します♪♪

高齢 障がい その他

日時：**10月20日(日)10:00～14:00**(雨天決行)

皆さまのご参加お待ちしています♪

場所：かわさき障害者福祉施設たじま（川崎区田島20-10）
対象：どなたでもお気軽にお越しください。
内容：ステージ発表、模擬店販売、障害者福祉施設による販売会等を予定しています。

『たじま祭り』ボランティアしてくださる方を募集します!
日時：10月20日（日）9：00～14：00（雨天決行）
場所：かわさき障害者福祉施設たじま　内容：模擬店の販売・駐車場整理など
対象：高校生以上でボランティアに興味がある方　定員：10名
申込方法：下記問い合わせ先までご連絡ください。
持ち物：タオル、筆記用具、動きやすい服装でお願いします。
問い合わせ先：かわさき障害者福祉施設たじま　TEL：044-276-9689　FAX:276-9619

元気！健康カフェ

その他

日程：毎月第1金曜日　9：00～13：00
場所：プラザ田島（川崎区追分町16-1）
内容：元気！健康カフェの運営
対象：簡単な作業（イス運び等）できる方
電話：044-333-9120
メール：88tajima@city.kawasaki.jp
その他：毎月健康に関するイベントを行っています。仲間になりませんか？

子ども好きな方募集！！ レスパイトケア "Cozy"

子ども

★ご興味がある方は
川崎区ボランティアセンター
（044-246-5500）までお問合せください。

日程：定例会月1回、その他　平日短時間
場所：川崎市南部地域療育センター、各家庭など
内容：発達に心配のあるお子さんを短時間お預かりして、お母さんにほっと一息ついてもらうためのお手伝いをしています。
その他：資格などは必要ありません。
グループ内で研修もしています！
お気軽にご連絡ください♪

【発行】社会福祉法人川崎市川崎区社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒210-0011 川崎市川崎区富士見1-6-3 読売川崎富士見ビルB-1棟 6階
☎ 044－246－5500/FAX 044－211－8741
E-mail info@kawasakikushakyo.or.jp
http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/index.cgi

この情報紙は、皆さまからご寄付いただきました「赤い羽根共同募金」配分金を財源に発行しています

地区社協のトピックス

●大師第 1 地区社会福祉協議会

大師第1地区社会福祉協議会では、平成30年度、大師支所、区社協等と連携しながら新たな事業に取り組みました。

以前より開催している地域福祉懇談会の中で、「高齢者や子どもの居場所がない」という課題が毎回出されていました。そうした現状の中、高齢者お茶飲みサロンと子ども食堂を試験的に実施することとなりました。高齢者お茶飲みサロンは高齢者福祉部、子ども食堂は青少年福祉部が中心となり、いずれの事業も研修会やワークショップを事前に開催し、参加者・協力者を増やしながら準備を進めました。

高齢者お茶飲みサロンは 2 回開催し、45 名、44 名の参加、子ども食堂は夏休みの時期に開催し、22 名の参加がありました。

両事業とも地域の方に大好評で、地域の課題解決に向けて今年度も継続して実施していく予定です。

高齢者お茶飲みサロンの様子
【川中島町内会館（新明神社社務所）】

子ども食堂の様子
【藤崎町内会館】

川崎区社会福祉協議会

福祉教育の取り組みについて

川崎区社協では、地域の支え合いによる心豊かな地域づくりのため、学校や町会・自治会、職員研修等の福祉教育を支援しています。

「福祉について学んでみたいけど、どんな内容にしたらいいのか分からない」「体験学習に何を取り入れたらいいのか分からない」「当事者の方のお話が聞きたい」などの相談に応じ、さまざまなお手伝いをしています。

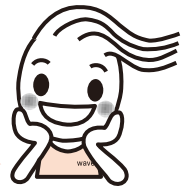
福祉教育とは？

福祉の知識や技術の習得、体験等を通じて、自分たちの地域に目を向け、地域を知り、そこに住む人の多様な生き方にふれあうことから始まります。

共に同じ地域で暮らしていく仲間として、それぞれの考え方、生き方を尊重し合いながら、お互いに支え合い「みんなの幸せ」を考えていきます。

相談から実施まで

プログラムの企画の段階からお手伝いします！



- **相　談**：地域特性や対象者に合わせて、どのようなテーマが良いか、効果的な学習方法を共に考えます。
- **申　込**：体験内容に応じて、ゲストティーチャー（当事者）の紹介や体験セット等の貸出の申込をお願いします。
- **紹介・調整**：申込内容に応じて、当事者の方やボランティアグループ、福祉の専門職等をご紹介し、実施日の調整を行います。
- **確　認**：体験に係わるゲストティーチャー等と内容や準備物等の確認を行います。
- **実施**：講話や体験等の実施。学んだことや感じたことを振り返ってみましょう。

川崎区民生委員児童委員協議会のご紹介

◆民生委員児童委員とは…

「地域を見守る身近な支援者です！」

民生委員児童委員は「民生委員法」及び「児童福祉法」に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。住民ひとりひとりの人権とプライバシーを尊重し、秘密を保持することが、法律で義務付けられています。川崎市では 420 世帯に 1 人を基準に選任されています。

◆どんな活動をしているの？

○地域の身近な相談相手として、子育ての悩みや親の介護など、生活上のさまざまな相談にのります。
○相談者と専門機関のパイプ役になります。
　・社会福祉の制度や専門機関が分からない相談者に、必要な情報を提供します。
　・地域で困っている人を発見したら、専門機関に情報を提供します。
○住民の見守りをとおして、違和感があった時には気配りをします。
　・高齢者が一人で生活していることが分かったら、声かけします。
　・子どもの泣き声がよく聞こえてきたら、専門機関に相談します。
○より住み良い地域にするために住民の立場に立った意見を提言します。

民生委員児童委員は令和元年12月1日一斉改選を迎えます！

◆民生委員児童委員は識見の向上に努めます。

相談者に適切な支援を提供することができるように、研修会に参加して幅広い知識の習得に努めています。

8050 問題に関する講演会の様子

視察研修の様子

◆こんな心配ごと、悩みごとはありませんか？皆さんがお住いの地域の担当民生委員児童委員に、お気軽にご相談ください！

川崎区民生委員児童委員協議会事務局
電話：044-246-5500　FAX：044-211-8741

ほほえみコーナー

寄付者名（受付順）
平成31年4月1日～令和元年7月31日

- NPO 法人川崎さわやかヘルプ　様
- 東急リゾートサービス・石勝エクステリア共同事業体
  川崎国際生田緑地ゴルフ場　様
- 株式会社　建築柳本　代表取締役
  柳本　憲　様
- 須山　令子　様
- パークホームズ川崎大師表参道管理組合　様
- プルタブの会　代表　尾嶋　和幸　様
- HULA を楽しむ会　代表　西原　雅代　様

福祉用具再利用　譲ります・譲ってください

川崎区にお住いの方々を対象に、車いす、ポータブルトイレ等の福祉用具を、譲りたい方と譲って欲しい方との間で、ご紹介しています。

ポータブルトイレ

ベッド

現在譲りたい方から、介護用ベッドとポータブルトイレと浴室用椅子の登録があります。

お譲りいただける方は、川崎区社会福祉協議会までご連絡ください。
電話：044-246-5500
FAX：044-211-8741
メールアドレス：info@kawasakikushakyo.or.jp

令和元年度　川崎区社協

福祉まつり

「川崎区社協福祉まつり」とは…

川崎区内で福祉・社会貢献活動に携わるボランティア・当事者・施設・企業等を一堂に会し、お互いの協力のもと、区民との交流を通じた福祉啓発・意識の高揚、より身近なテーマとして多くの方が地域福祉に関心を寄せていただくことを目的に行う福祉のおまつりです。

開催日　令和元年 11月16日(土)
10:00～15:00

会　場　川崎市教育文化会館
〒210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-3　（大ホールは除く）
JR･京急川崎駅から徒歩約15分(約1km)
JR川崎駅東口「空島」からバス(12･14番)乗車、「教育文化会館前」下車すぐ

1　開　会　式
（主催者挨拶）

2　社会福祉大会
（表彰状・感謝状贈呈、来賓祝辞）

3　I（あい）I（あい）イベント

かわさきマルシェ

福祉作業所の自主製品販売、
社会貢献企業の出店等

ふれあいエリア

福祉活動紹介、PR パネル展示、
福祉体験、作品作り等

ごゆるり横丁

福祉相談等

主催者企画

パラスポーツ体験コーナー
盲導犬デモンストレーション、シールラリー等

主　催　社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会
川崎区社協福祉まつり実行委員会

問合せ　TEL　044-246-5500／FAX　044-211-8741
E-mail　info@kawasakikushakyo.or.jp

この広報紙は共同募金の配分金などを財源として発行しています